



平成 23 年 9 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社三井ハイテック
代表者名 代表取締役社長 三井 康誠
(コード番号 6966 東証第 1 部・福証)
問合せ先 取締役管理本部長 辻本 圭一
(T E L 093-614-1111)

平成24年1月期 第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成23年3月16日に公表いたしました平成24年1月期 第2四半期連結累計期間（平成23年2月 1 日～平成23年7月31日）の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 1 月期 第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 2 月 1 日～平成 23 年 7 月 31 日）の業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	25,000	50	50	△100	△2.36
今 回 発 表 実 績 (B)	25,357	98	68	△246	△5.80
増 減 額 (B－A)	357	48	18	△146	△3.44
増 減 率 (%)	1.4	96.0	36.0	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 1 月期第 2 四半期)	25,174	△558	△628	△2,886	△67.99

2. 差異の理由

売上高は、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災により生産調整などの影響を受けましたが、その後の生産回復の動きに対応したことに加えて、中国を含む新興国市場への販売が寄与したことで公表値を確保できました。また、利益面では、期間後半に想定以上に進展した円高により為替差損が発生しましたが、売上増などが寄与し、営業利益、経常利益については当初予想を上回る結果となりました。しかし、四半期純利益においては、震災を起因とした取引先の生産調整による当社操業停止期間中の固定費等 1 億 6 千 9 百万円を「災害による損失」として特別損失処理したことなどにより、当初予想四半期純損失を下回る結果となりました。

なお、平成 24 年 1 月期通期連結業績予想及び配当予想につきましては、為替や市況の先行きが不透明であることから、現時点において平成 23 年 3 月 16 日に公表いたしました予想を据え置いております。

※業績予想につきましては、発表時におきまして入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上